

9月22日(火・祝) 午後4時開演

新日本フィルハーモニー交響楽団

今年、生誕250年を迎えるベートーヴェンを寿ぐ、豪華公演が実現！チャイコフスキー国際コンクールの覇者、上原彩子が弾く《皇帝》。ドイツで活躍する大植英次の渾身のタクトが振り下ろされる《運命》。楽聖のアニヴァーサリーイヤーを祝します！



ピアノ 上原 彩子



指揮 大植 英次

【主催】カノラホール (公財) おかや文化振興事業団
(公財) 日本交響楽振興財団

【共催】信濃毎日新聞社

【時間】午後3時開場 午後4時開演 【会場】大ホール

【曲目】〈オール・ベートーヴェン・プログラム〉

●ピアノ協奏曲第5番変ホ長調《皇帝》

●交響曲第5番ハ短調《運命》 ほか

【チケット】全席指定(限定590席) 一般4,000円

ソサエティ会員3,600円 小中高生1,000円

※未就学児入場不可

新型コロナウイルス感染拡大予防対策を講じ実施します。指定席はソーシャルディスタンスに配慮した席割になっています。

申込み・問合せ●カノラホール ☎24-1300

発売中

カノラホール主催公演 中止・延期のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、次の公演が【中止】・【延期】となりました。楽しみにされていたみなさんには申し訳ありませんが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

●【延期】カノラータ・オーケストラ 第19回定期演奏会

8月2日(日) 午後2時開演 → 12月20日(日) 午後2時開演に【延期】

※チケット発売日やプログラムを調整中。決定次第ご案内します。

●【中止】グローリー・ゴスペル・シンガーズ クリスマスコンサート
12月6日(日) 午後2時開演【中止】※振替公演は行いません。

●【延期】宝くじ文化公演 オーケストラと合唱で奏でる名曲歌酔いコンサート
(スペシャルゲスト：由紀さおり)

12月9日(水) 午後7時開演 → 令和3年度に【延期】

※公演の時期は未定です。

問合せ●カノラホール ☎24-1300

8月の図書館情報



◎8月の休館日…3日・11日・17日・24日・28日・31日

※8月の行事は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しています。詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。ご理解ご協力をお願いします。

◆8月16日(毎月第3日曜日)は「うち読でエコ読の日」

問合せ●岡谷図書館 ☎22-2031

♥今月のテーマボックス「戦争と平和」

♠焼けあとのおにぎり

うるしばら ともよし 作／よしだ るみ 絵 〈国土社〉



5年生の夏、キヨシは両親とわかれ、東京から福島のおばあちゃんの家に「疎開」した。翌年3月、住んでいた東京の下町は大空襲を受け、両親からの便りもとだえていた。やがて終戦を迎え、夏休みが終わろうとするある日、キヨシは家族を探しに東京へ行くことにした。そこでおばあちゃんが持たせてくれたものは…。

8月の諏訪湖ハイツ

♥ロビー展示

●諏訪デジカメネットの会 花言葉写真展

期間…8月17日(月)～31日(月)

★ロビーコンサート・パフォーマンス出演者募集中!

ご相談はフロントまでお気軽にどうぞ。

♥「ハイツ」フリーマーケット 開催

屋外芝生広場で、ハケ岳を見ながらお買い物。たくさん出店があり、お目当ての品、掘り出しものが見つかりますよ。

日時…8月30日(日) 午前9時～午後4時ごろ



問合せ●諏訪湖ハイツ ☎24-2290

♥親水池で水遊び

浅瀬な親水池(水遊び場)で子どもたちが大はしゃぎ。ご家族でお出かけください。



♥温泉リハビリ施設

(歩行プール&機能訓練室)

「温泉リハビリ友の会」 会員募集中。

仲間と一緒に「健康作り」をしましょう。



※諏訪湖祭湖上花火大会中止に伴い、8月15日の観覧席の提供は行いません。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数制限などの対策をとって施設を再開しています。また、掲載した行事などが中止となる場合があります。

美肌の湯 ロマネット

★毎月第2木曜日はお客様サービスデー

「ロマネットの日」

期日…8月13日(木)

※詳しくは館内掲示板をご覧ください。

★夏休み限定 毎日ファミリーデー

8月1日(土)～7日(金)まで毎日ファミリー

デーを開催♪ 子ども(3歳～小学生)連れ

のご家族は入浴料が割引になります。

※お盆期間のため、8日(土)と15日(土)のファミリー

デーはありません。

★食事処やまびこ 今月のおすすめ

8月のおすすめメニューは

【夏野菜カレー 870円】です! 夏野菜たっぷりで栄養満点! カレーのスパイスで夏バテ気味のからだも元気に♪

※メニューは変更になる場合があります。



★子どもたちに「アイスバー」プレゼント

期日…8月1日(土)

夏といえばアイス!! 夏休み限定企画として、子ども(3歳～小学生)に

アイスバーを1本プレゼント♪ お風呂

呂上りにおいしいアイスをどうぞ♪ なくなり次第終了と

なります。

※状況により、中止になる場合もあります。



◎お盆期間中の営業について

8月11日(火)は、正午から営業します(朝風呂は休業)。

なお、混雑が予想されるため、8日

(土)～16日(日)のスタンプサービ

スはありません。ご了承ください。



問合せ●ロマネット ☎27-6080

イルフ童画館・岡谷美術考古館・岡谷蚕糸博物館では、
諏訪郡内在住・在学の小・中学生、市内在住・在学の高校生は無料です。



市立 岡谷美術考古館

〈特別企画展〉

武井直也のいた時代

会期…8月8日(土)～9月13日(日)

岡谷市出身の彫刻家 武井直也は、フランスに渡り巨匠ブールデルに師事するかたわら、日本美術院や文展で活躍、また日本彫刻家協会を設立し、その生涯において多くの名作を残しました。本展では、武井直也の彫刻作品を、時代性に着目してご紹介します。また、子息で同じく彫刻の道に進んだ武井斌、同時期にブールデルに師事した清水多嘉示、彫刻講習会で教えを受けた大和作内・小沢重武ら、ゆかりのある郷土の彫刻家の作品も展示します。



武井直也《風神》1930年ごろ ブロンズ

【関連イベント】

◆講演会「アートの揺籃―大正期の信州諏訪」(要申込み・要入館料)

日時…8月22日(土) 午後1時30分～

講師…黒川 弘毅さん(武蔵野美術大学彫刻学科教授、彫刻家・保存修復家)

【開館時間】午前10時～午後7時

【8月の休館日】3日、5日、11日、12日、19日、26日

【入館料】収蔵作品展 大人370円・小中学生160円

特別企画展 大人520円・小中学生260円

【ワークショップ】

◆縄文風ネームプレートをつくろう

(要申込み)

木の実や自然の素材を使って、オリジナルネームプレートをつくります。

日時…8月8日(土) 午後2時～

参加費…300円

定員…10名



申込み・問合せ ● ☎ 22-5854

授乳・
おむつ替え室あり!



シルクファクトおかや

【収蔵品展】

「運ぶ。蚕糸業を支えたモノの流れ」

会期…10月25日(日)まで ※会期が延長になりました。

繭を、生糸を、石炭を、人を運ぶ。電信・電話で情報を伝える。岡谷が日本一の製糸業地となった背景には、インフラの整備とともにさまざまな「運ぶ。」がありました。運ぶことで見える産業の発展の姿にスポットを当てます。



問合せ ● ☎ 23-3489 (サンシハク)

【開館時間】午前9時～午後5時(宮坂製糸所・まゆちゃん工房は午後4時まで)

【8月の休館日】5日、11日、12日、19日、26日

【入館料】一般510円・中高生310円・小学生160円

【年間入館券】一般1,220円・高校生710円

岡谷蚕糸博物館・岡谷シルク SNSアカウント情報

博物館や製糸工場、岡谷シルクの魅力発信をしています。ぜひフォローしてください。

【岡谷シルク】



Facebook



Instagram



【岡谷蚕糸博物館】



Facebook



Twitter



Instagram

※今後の状況により、企画展の展示内容・イベント内容を変更する可能性もありますので、ご承知おきください。なお、今後の対応についてはホームページやSNSをご覧ください。お問い合わせください。



武井武雄の世界

イルフ童画館情報

問合せ ● ☎ 24-3319

【開館時間】午前10時～午後5時

(当面の間、短縮営業)

【8月の休館日】5日、12日、19日、26日

【入館料】一般510円・中高校生310円・

小学生160円

【年間入館券】一般1,530円・高校生930円

【イベント】★1階はらっぱ ◆展示室

★講演会「魅力いっぱい まど・みちおの世界」

(申込み不要・参加無料)

日時…8月2日(日) 午後1時30分～

講師…周南市美術博物館学芸員

松本久美子さん

まど・みちおの故郷である山口県周南市にある周南市美術博物館には、まど・みちおコーナーがあります。本展の展示作品に合わせて、まど・みちおの魅力を語っていただきます。

◆〈武井武雄〉ギャラリートーク

(申込み不要・要入館料)

日時…8月8日(土) 午前10時30分～

当館学芸員が武井武雄の作品の前でその魅力を解説します。



ラムラム王 1964年 武井武雄

現在開催中の展覧会…8月31日(月)まで

〈収蔵作品展〉詩と武井武雄 展

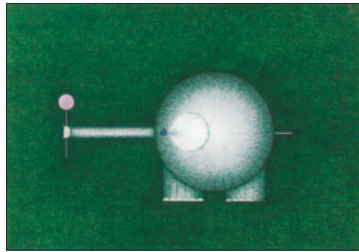
武井武雄は、大正から昭和にかけて北原白秋や西條八十、まど・みちおなど、多くの詩人たちとともに童画を共作してきました。子どもたちの豊かな感性を育んできた詩と童画の傑作をどうぞお楽しみください。



おりてきたらんぷ 1963年 武井武雄

〈同時開催〉まど・みちお 展

「ぞうさん」「一ねんせいになったら」で知られる詩人まど・みちおの展覧会です。児童向け絵雑誌の編集者から詩人として独立し、数々の名作を生み出しました。一方で、絵画制作にも意欲的でした。詩人、画家、二つの顔をもつまど・みちおをご紹介します。



ぞう(さん) 1977年 まど・みちお

次回展覧会…9月5日(土)～10月18日(日)

〈収蔵作品展〉刊本作品展

刊本作品は武井武雄が創作した本の芸術作品です。絵や物語だけでなく、紙、製本、装幀、表現様式に至る全てをこだわりぬいて作られました。本の宝石と呼ばれる作品群をぜひご覧ください。



刊本作品No.67「風・水・火・星」
1966年 武井武雄